

GruppeM RAM AIR SYSTEM

CARBON DUCT INTAKE KIT

取扱説明書

FRI-0184

AUDI RS6 4.2L (4B)

この度は RAM AIR SYSTEM を御買い求め頂き有難うございます。作業に入る前に右のパーツリストと照らし合わせて部品が全部揃っていることを確認してください。

警告

- 一般公道等、歩行者や他の交通の妨げになる場所では作業しないで下さい。
- 作業中に車が動き出さないように平坦な場所でサイドブレーキ等をかけて確実に停車させて下さい。また、エンジンキーを抜きエンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業を行う場合は作業に適した服装で、必要に応じて保護手袋、保護眼鏡等を使用して下さい。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。

正しいモータースポーツと暴走行為とは全く異質のものです。本製品を御利用頂く皆様に充分なる御理解と法規則にのっとった正しい使用をされる事をお願い申し上げます。

ノーマルクリーナーの取り外し

- 1: ノーマルのエンジンカバー及びクリーナーケース上面を取り外します。
- 2: ノーマルクリーナーケースの中央部分(ボルト)、左右部分(ナット)を取り外します。
- 3: ノーマルの導入ダクトを取り外します。
- 4: ノーマルクリーナーケースからエアフロメーターを取り外します



PARTS LIST
このパーツはセットした状態で包装されています。

カーボンケースA
カーボンケースB、C

フィルター枠×4
フィルター×2
ビスA×16 (M4-20)

PARTS LIST

カーボン導入ダクト左/右
ナット×4
ビスB×4 (M6-20H7A)

ラバーホース×2
ステーA
ビスC×3 (M6-15)

ホースバンド#52×4
ステーB
ビスD×1 (M8-15)

タイラップ大×1

ラムエアシステムの取り付け

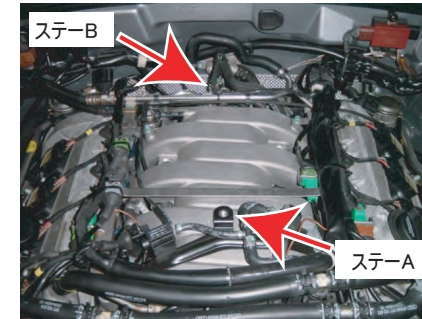
注) 各作業は仮止めで行い、位置が決まってから増締めを行った方が容易です。



1: エアフロメーターをカーボンケース裏側にラバーホースで取り付けます。



2: フューエルラインをカーボンケースから逃がすようにタイラップで固定します。それからカーボンケースを取り付けます。※クリアランスに十分注意してください。



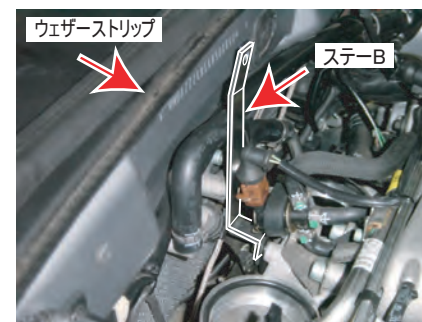
3: ステーBを取り付けます。(次項参照) ステーAは予めカーボンケースにビスCで取り付けてから上図矢印部に固定します。



4: ステーBの取り付け位置
ステーの取り付けはビスCを使用します。



5: ステーBのカーボンケース側の取り付け部



6: ステーBの取り付け写真
※ウエザーストリップは外して作業してください。



7: カーボンケースASSYをエンジンルームに配置して、エアフロメーターのカプラーを取り付けます。エアフロメーターを下へ押し込んで、しっかりはめてからビスCで固定。
※ウエザーストリップは元に戻します。



8: カーボンケースの前側ステーAをビスDで固定します。



11: カーボンケースにノーマルのジャバラホースを取り付け、その先に付属のカーボン導入ダクト左右を取り付けます。ビスBとナットを使用して取り付けます。

12: 前方部のノーマルカバーを元の通り取り付けます。

※各部クリアランスなどを確認します。エンジンを始動させ揺れなども考慮してクリアランス確認をしてください。
※各部定期的な点検を行ってください。

GruppeM INC.

株式会社 グループ・エム

〒351-0015 埼玉県朝霞市幸町3-12-24 Tel.048-450-2911 FAX.048-450-2912

<http://www.gruppem.co.jp>

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。